

施策 No.8 国民年金制度の推進										基本計画掲載頁	58～60
総合評価	B：順調に進捗した	今後の方向性	I：現状のまま継続	施策展開の評価数	A	0	B	2	C	0	
				(参考)事務事業評価の実施状況	A	0	B	1	C	0	
成果	ホームページ、広報等を通じて国民年金制度の情報提供や周知を行ったほか、窓口での年金相談を実施し、年金制度の理解の促進に努めた。			成果・課題を踏まえた今後の対応方針	施策展開については、おおむね現状どおり進めていく。 情報提供や相談体制の充実により、未加入者や未納者の解消に取り組んでいく。						
課題	引き続き、年金制度に関する理解の促進及び無年金・低年金の解消を図っていく必要がある。										

主な施策展開の進捗状況（定性的な評価）

【評価の基準】 A：想定以上に進捗した B：順調に進捗した C：進捗が遅れた

1	(1) 制度の周知 未加入者の解消に向け、国民年金制度の意義や仕組みなどに関する理解を促進します。	評価 B ・窓口での手続等の際に周知するとともに、広報にいざに定期的に関連記事を掲載した。 ・ホームページを通じて情報を提供し、年金制度の理解促進に努めた。	主な取組実績・評価理由(※評価「C」とした場合、課題とその対応方針も記載) 所管課 国保年金課
2	(2) 相談業務の充実 国との連携を強化しながら、年金相談体制の充実を図ります。	評価 B ・日本年金機構から貸与を受けている社会保険オンライン端末を活用しながら、窓口での年金相談を随時実施した。	主な取組実績・評価理由(※評価「C」とした場合、課題とその対応方針も記載) 所管課 国保年金課

施策のKPI（重要業績評価指標）

【達成度の基準】 A：目標を上回るペースの指標値 B：目標値を達成するペースの指標値 C：目標を下回る指標値

[illegible]